

①教育機関の設置、管理、廃止に関すること

◆大阪府教育委員会所管の教育機関

- ・教育センター
- ・中央図書館
- ・中之島図書館
- ・体育会館
- ・臨海スポーツセンター
- ・門真スポーツセンター
- ・漕艇センター
- ・少年自然の家
- ・近つ飛鳥風土記の丘
- ・弥生文化博物館
- ・近つ飛鳥博物館
- ・各府立学校

◆小・中学校（平成24年5月1日現在）（校）

	公立学校数（政令市を除く府内計）
小学校	1,019（622）
中学校	464（290）

※大阪の学校統計

◆府立高等学校（平成24年4月1日現在）（校）

	全日制	133
多部制単位制	I、II、III部・全・定設置校	2
	I、II部・全設置校	2
	I、II、III部・通設置校	1
	I、II部設置校	1
定時制	全・定併置	12
合計		139

※府教育委員会調べ

◆府立支援学校（平成24年4月1日現在）（校）

幼稚部	小学部	中学部	高等部
3	22（1）	22（2）	21（4）

※（ ）内は分校で外数

※府教育委員会調べ

◆生徒数・本務教員数（平成24年5月1日現在）（人）

	生徒数	本務教員数
公立小学校	461,728	26,483
公立中学校	228,373	15,275
府立高等学校 (全日制・定時制)	122,710	8,575
府立高等学校 (通信制)	4,498	54
府立支援学校	5,937	3,323

※大阪の学校統計

◆府立学校数の推移（平成24年4月1日現在）（校）

	高等学校	支援学校	高等専門学校
S63	157	22	1
H5	157	23	1
H10	157	25	1
H11	156	25	1
H12	156	25	1
H13	158	25	1
H14	160	25	1
H15	160	25	1
H16	157	25	1
H17	163	25	1
H18	160	26	1
H19	161	26	1
H20	148	26	1
H21	146	26	1
H22	142	30	1
H23	139	30	0
H24	139	30	0

※大阪の学校統計

②財産の管理に関すること

【主な事業の進捗状況（平成24年度）】

施設名	内容	実績	決算
府立中央図書館 府立中之島図書館	<p>図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するとともに、府城市町村図書館への支援事業及び生涯学習事業を実施した。</p> <p>平成22年度から、大阪版市場化テストにより、司書業務の一部を業者委託している。</p> <p>平成22年度から、国際児童文学館を中央図書館にオープンした。</p>	<p>中央図書館来館者数：623,834人 中之島図書館来館者数：291,193人</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央図書館では、「図書館へ行こう DAY」（4～5月・10～11月）、「夏休みは図書館へ」（7～8月）、府民講座等（11回）、国際児童文学館3周年記念講演会、「利用者向け検索講座」（3回）ほか生涯学習事業や展示事業等を多数実施。 中之島図書館では、「特別展示」（5,7,10月）、小展示等11回、ギャラリートーク13回、ビジネスセミナー2回、官報セミナー1回、資格セミナー4回、情報活用講座3回、オンラインデータベース講習会7回、ビジネス支援サービスの使い方講座2回を開催ほか各種協力事業を実施。 メールマガジンを各館月2回発行 	<p>中央図書館 ④711,754 千円【単】 ③897,074 千円【単・公】 中之島図書館 ④96,927 千円【単・公】 ③175,932 千円【単】</p>
府立体育会館	<p>体育及びスポーツの振興を図り、併せて文化的な集会及び催物の場を供するため、指定管理者（南海ビルサービス株式会社）により、府立体育会館の管理運営を行った。</p>	<p>利用者数：834,171人</p> <ul style="list-style-type: none"> 開館時間の延長、臨時開館 電車車内吊り、ホームページ内容の充実、問い合わせページ新設、季刊誌、フリーペーパー等PRの充実 各種スポーツ教室の実施 	<p>④19,463 千円【単】 ③14,931 千円【単】</p>
府立臨海スポーツセンター	<p>府民の保健体育及びスポーツ並びに健全で文化的な集会の用に供するため、指定管理者（南海ビルサービス株式会社）により、府立臨海スポーツセンターの管理運営を行った。</p>	<p>利用者数：216,338人</p> <ul style="list-style-type: none"> 開館時間の延長、臨時開館 問い合わせページ新設、新聞折込広告、フリーペーパーへの広告掲載等PRの充実 各種スポーツ教室の実施 	<p>④1,127 千円【単】 ③727 千円【単】</p>
府立門真スポーツセンター	<p>体育・スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、併せて文化的な集会及び催物の場を供するとともに、府民のスポーツ振興を担う中核的施設として、指定管理者（オージスポーツ・OGMP なみはやドーム共同事業体）により、府立門真スポーツセンターの管理運営を行った。</p>	<p>利用者数：495,825人</p> <ul style="list-style-type: none"> 開館時間の延長、臨時開館 スケートワンコインデー、スポーツ教室の充実等 地域チラシポスティング1万部、地下鉄最寄駅構内告知等PRの充実 	<p>④285,964 千円【単】 ③309,625 千円【単】</p>

施設名	内容	実績	決算
府立漕艇センター	府民に漕艇の場を提供し、スポーツ振興に寄与するため、指定管理者(公益財団法人マリンスポーツ財団)により、府立漕艇センターの管理運営を行った。	利用者数：41,173人 ・体験乗船会等各種イベント ・ホームページリニューアル、ニュースレター発行等PRの充実	②43,139 千円【単】 ③9,066 千円【単】
府立少年自然の家	指定管理者(少年自然の家共同事業体)に管理運営を委託し、心身ともに健全な少年の育成を図るため、宿泊を伴う団体生活及び野外活動の用に供するとともに、指導・助言、少年教育指導者を対象とする研修等を行った。	利用者数：93,494人 ・家族対象・子ども対象の主催・自主事業の実施 ・教志セミナー(教育センター事業)を協力実施 ・ホームページの充実・メールマガジンの発行 ・快適性向上のため、施設を整備	②71,656 千円【単】 ③70,522 千円【単】
府立近つ飛鳥風土記の丘	指定管理者(財団法人大阪府文化財センター・近鉄ビルサービスグループ)に委託し、府民が古墳にふれ、学び、親しむことのできる史跡公園である「近つ飛鳥風土記の丘」を、博物館と史跡の一体活用により効率的に運営した。	入場者数：121,223人 ・風土記の丘を利用したワークショップの増強、大学に実習の場を提供	④ — ③ —
府立弥生文化博物館	指定管理者(財団法人大阪府文化財センター・近鉄ビルサービスグループ)に委託し、わが国で唯一の弥生文化に関する専門博物館である「弥生文化博物館」の管理運営を行った。	入館者数：57,618人 ・史跡ツアー等自治体との連携事業の実施 ・出前授業の実施(94回) ・館外イベントへの出展、府民や企業との連携事業実施	④121,152 千円【単】 ③131,687 千円【単】
府立近つ飛鳥博物館	指定管理者(財団法人大阪府文化財センター・近鉄ビルサービスグループ)に委託し、わが国古代国家の成立と当時の国際交流をテーマとした「近つ飛鳥博物館」の管理運営を行った。	入館者数：116,423人 ・歴史ウォーク等自治体との連携事業の実施 ・出前授業の実施(40回) ・館外イベントへの出展、府民や企業との連携事業実施	④142,135 千円【単】 ③142,135 千円【単】

【参考】

◆各施設入館者数

(人)

施設名	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
中央図書館	655,101	633,480	628,124	661,830	685,501	639,276	623,834
中之島図書館	289,543	293,960	306,769	318,193	307,695	312,118	291,193
体育会館	628,662	748,465	711,849	740,050	645,488	815,752	834,171
臨海スポーツセンター	177,238	200,105	209,768	200,688	208,592	209,583	216,338
門真スポーツセンター	537,571	525,949	491,663	488,102	492,994	536,715	495,825
漕艇センター	28,477	32,597	48,722	50,637	44,230	61,653	41,173
少年自然の家	89,386	90,393	90,793	78,251	86,739	92,118	93,494
近つ飛鳥風土記の丘	83,478	87,355	83,019	100,969	96,326	102,646	121,223
弥生文化博物館	46,143	45,502	45,717	49,738	58,413	63,223	57,618
近つ飛鳥博物館	96,186	99,170	100,604	108,485	103,602	99,447	116,423

③教科書、教材に関すること

【主な事業の進捗状況（平成24年度）】

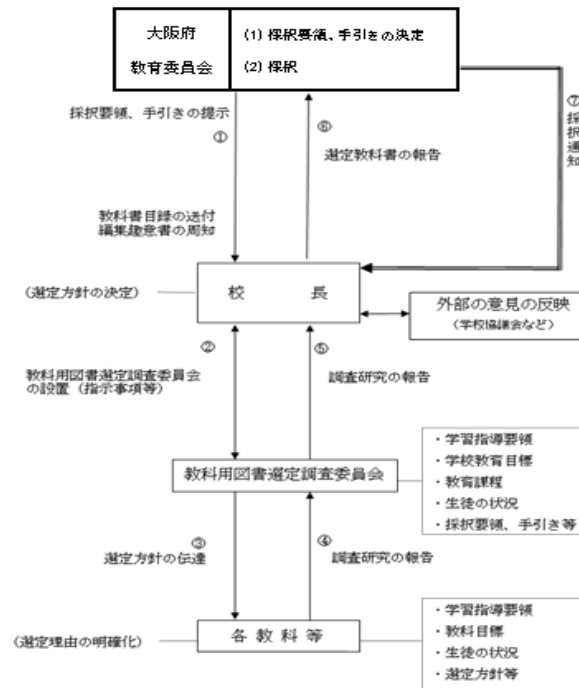
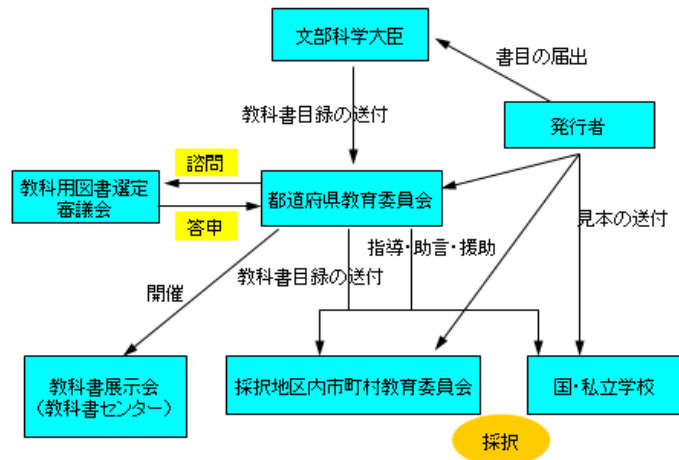
項目	内容	実績	決算
教科用図書の採択	【小・中学校】 大阪府教科用図書選定審議会の答申に基づき、市町村教育委員会及び国立・私立学校の校長が行う採択に関して指導助言を行うため、教科書採択事務担当者会、教科書採択事務説明会を開催するとともに、採択結果を集約した。	・府内 46 カ所に教科書センターを設置 ・6～7月に教科書展示会を開催	②④ — (注) ②③244千円【単】
	【府立学校】 各学校が教科書を選定するに当たっての調査項目とその留意事項を示した「教科用図書選定の手引き」を作成し配付。各学校がその手引きなどを参考に、調査研究を行い、教育課程の計画に基づき、適切に選定した教科書を教育委員会が採択した。	・教科書採択事務説明会を実施	②④ — ②③ —

(注) 平成24年度は小・中学校とも教科書の採択替えの年度ではなく、選定資料の冊子を作成しなかったため

【参考】

<府立高等学校及び府立支援学校（高等部）教科書採択の仕組み>

<義務教育諸学校用教科書の採択の仕組み>



④学校等の環境衛生に関すること

【主な事業の進捗状況（平成24年度）】

項目	内容	実績	決算
(継)府立学校環境衛生検査	「学校環境衛生の基準」に基づき、府立学校の教室等における「ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物」の検査を行った。	府立学校 32 校 62 室で実施	②4804 千円【単】 ②3619 千円【単】
(継)総トリハロメタン検査	「学校環境衛生の基準」に基づき、学校水泳プールの水質検査（「総トリハロメタン」測定）を実施した。	全府立学校（169 校）で実施	②41,633 千円【単】 ②31,623 千円【単】

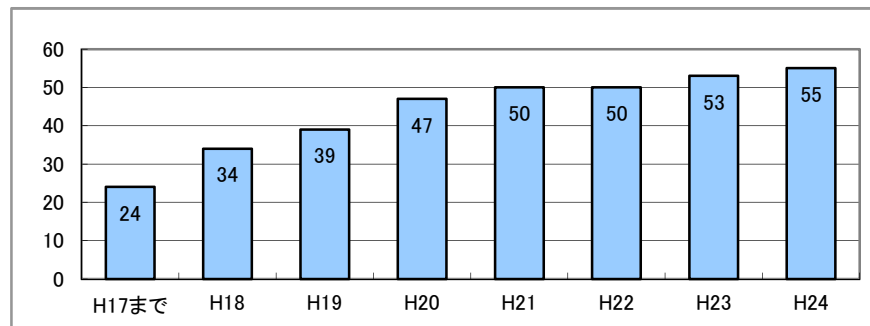
⑤スポーツに関すること

【主な事業の進捗状況（平成24年度）】

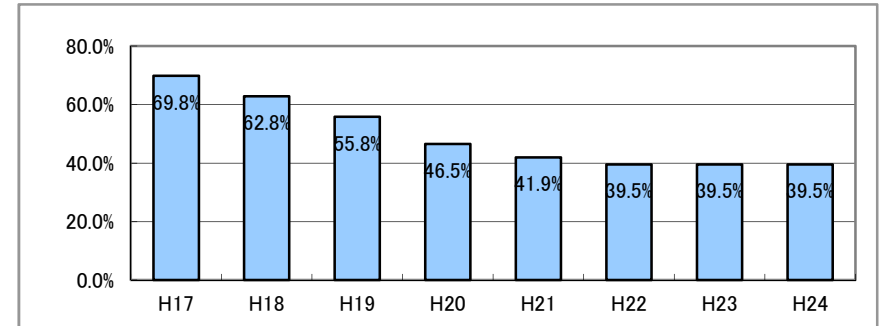
項目	内容	実績	決算
(継)「総合型地域スポーツクラブ」の創設、育成の推進	関係部局と連携して、(公財)大阪体育協会を拠点に、「大阪府広域スポーツセンター事業」を実施し、身近な地域であらゆる世代の人々が様々なスポーツを楽しむことのできる、地域住民が主体的に運営する「総合型地域スポーツクラブ」の創設、育成について支援した。	・「総合型地域スポーツクラブ」数：55 (設立準備中クラブ：2)	(府民文化部で 予算計上) ②4,132 千円【単】 ③3,193 千円【単】
(継)「総合型地域スポーツクラブ」の運営に必要な人材育成	広域スポーツセンター機能を充実し、関係部局等と連携し、研修会や情報提供の実施のための支援を行った。	・総合型地域スポーツクラブ 連絡協議会NPO法人化 ・クラブネットワーク会議 実施	② — ③ —
(継)スポーツ少年団の育成	スポーツ指導者の養成並びにスポーツ少年団の育成を図った。	・スポーツ少年団 821 ・指導者 3,916人 団員数 18,967人	② — ③ —
(継)生涯スポーツ振興事業	スポーツ活動の振興に資するため、府立高等学校等の学校体育施設を府民スポーツ活動の場として提供した。	・運動場の開放139校	②356 千円【単】 ③438 千円【単】

【参考】

◆総合型地域スポーツクラブ数



◆総合型地域スポーツクラブ未設置市町村割合



⑥ユネスコ活動に関すること

【主な事業の進捗状況（平成 24 年度）】

項目	内容	実績	決算
(継) 大阪ユネスコ協会事業の共催	青少年をはじめ府民の国際理解を深め、国際親善を助長するために大阪ユネスコ協会と共催事業を実施した。	・国際理解・国際協力のための高校生のスピーチコンテストの開催（1回）	②4 — ②3 —

⑦教育に関する法人に関すること

【主な事業の進捗状況（平成 24 年度）】

項目	内容	実績
(継) 公益法人に関する業務	教育に関する法人の設立等の許認可及び運営一般の指導監督を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寄附行為変更の認可：21件 ・ 解散の許可：16件 ・ 最初の評議員選任方法の認可：26件
(継) 新公益法人制度への移行に関する業務	教育に関する法人について、新公益法人制度への移行認定申請に係る事務を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新制度へ移行した公益法人数 ：35 法人 (国申請 2 法人、共管 1 法人を含む)

【参考】

◆府教委所管公益法人数（基準日：各年 10 月 1 日現在）

平成 20 年度	196 法人
平成 21 年度	193 法人
平成 22 年度	185 法人
平成 23 年度	146 法人
平成 24 年度	101 法人

⑧教育に関する調査、統計に関すること

【主な事業の進捗状況（平成24年度）】

項目	内容	実績	決算
平成24年度地方教育費調査	学校教育、社会教育、生涯学習関連及び教育行政における地方公共団体から支出された経費並びに授業料等の収入の実態及び地方教育行政機関の組織等の状況を明らかにして、国・地方を通じた教育諸施策を検討・立案するための基礎資料を得る。	客体：府及び市町村の教育委員会並びに都道府県立の幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校、高等学校、中等教育学校、専修学校、各種学校、高等専門学校 客体数：2,046校・44教育委員会（府・43市町村）	文部科学省のホームページにて平成26年3月公表予定 http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/001/index05.htm ②④ — ②③ —
平成24年度子どもの学習費調査	子どもを公立又は私立の学校に通学させている保護者が、子どもの学校教育及び学校外活動のために支出した経費並びに世帯の年間収入の実態をとらえ、教育に関する国の諸施策を検討・立案するための基礎資料を得る。	客体：公立の幼稚園、小学校、中学校及び高等学校（全日制）の幼児・児童・生徒 客体数：18校・414人 （客体の無作為抽出により、平成24年度は私立の学校は抽出されず）	国：「子どもの学習費調査報告書」（刊行物） ②④ — ②③ —
学校における教育の情報化の実態等に関する調査	学校教育及び教育行政のために地方公共団体において整備された教育用情報機器のほか、学校のインターネット接続環境、教員のICT活用指導力の実態等の状況を明らかにし、国・地方を通じた教育諸施策を検討・立案するための基礎資料を得る。	客体：公立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校及び中等教育学校 客体数：※現在集計中	文部科学省のホームページにて公表 http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/1287351.htm ②④ — ②③ —
高等学校卒業者の就職（内定）状況に関する調査	平成25年3月に高等学校及び中等教育学校を卒業する生徒の就職内定状況（平成24年10月末現在、平成24年12月末現在）及び決定状況（平成25年3月末現在）を把握し、進路指導上の参考資料を得る。	客体：府及び市立の高等学校 客体数：府立154校、市立28校 ※全定併置校はそれぞれを1校（計2校）として計上	文部科学省のホームページにて公表 http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa01/kousotsu/1263034.htm ②④ — ②③ —

項目	内容	実績		決算
公立高等学校における中途退学者数等の状況調査	高等学校における中途退学者数等の全国状況を調査・分析することにより今後の指導の充実に資するための基礎資料を得る。	客体：府及び市立の高等学校 客体数：府立155校、市立28校 ※全定併置校はそれぞれを1校(計2校)として計上	国：「生徒指導上の諸問題の現状と文部科学省の施策について」(刊行物) 大阪府のホームページにて公表 http://www.pref.osaka.jp/kotogakko/seishi/tyutai-hutoko.html	②4 — ②③ —
公立高等学校における長期欠席実態調査	高等学校における長期欠席者数等の状況を把握し、分析することにより今後の指導の充実に資するための基礎資料を得る。	客体：府及び市立の高等学校 客体数：府立155校、市立28校 ※全定併置校はそれぞれを1校(計2校)として計上	国：「生徒指導上の諸問題の現状と文部科学省の施策について」(刊行物) 大阪府のホームページにて公表 http://www.pref.osaka.jp/kotogakko/seishi/tyutai-hutoko.html	②4 — ②③ —
学校給食栄養報告	学校給食における栄養内容等の実態を把握する。	客体：市町村立小、中学校、共同調理場 客体数：18校・施設	文部科学省のホームページにて公表 http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa05/eiyou/1266982.htm	②4 — ②③ —
学校給食実施状況等調査	学校給食の実態を把握する。	客体：府内全市町村教育委員会、府 客体数：83ヶ所(43市町村教育委員会、40府立学校)	府：大阪府の結果の概要(刊行物) 国：「学校給食要覧」(刊行物) 文部科学省のホームページにて公表 http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa05/kyuushoku/1267027.htm	②4 — ②③ —
平成24年度大阪府児童・生徒体力・運動能力調査	小学校児童及び中・高等学校(定時制課程含む)生徒の体力と運動能力の現状を明らかにし、行政上並びに指導上の基礎資料を得る。	客体：公立の小学校、中学校、高等学校(定時制課程含む) 客体数：小学校45校、中学校30校、高等学校(全日制)23校・(定時制)2校、22,730名抽出	「大阪府児童・生徒体力・運動能力調査報告書」(刊行物)	②41,652千円【単】 ②③1,325千円【単】
平成24年度学校体育施設の設置状況調査	学校体育施設の行政施策の参考とするための基礎資料を得る。	客体：公立学校(小学校、中学校、高等学校、支援学校) 私立学校(小学校、中学校、高等学校) 客体数：公立学校 1,691校 私立学校 178校	—	②4 — ②③ —
児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査	児童生徒の問題行動等について全国状況を調査・分析することにより、今後の指導上の基礎資料を得る。	客体：府及び市町村の教育委員会並びに公立小学校、中学校、特別支援学校、高等学校 客体数：1,710校	国：児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査(刊行物)	②4 — ②③ —

項目	内容	実績	決算
日本語指導が必要な児童生徒の受入れ状況等に関する調査	各都道府県における日本語指導が必要な児童生徒の受入れ状況及び都道府県教育委員会等における施策を検討・立案するための基礎資料を得る。	客体：府及び市町村の公立小学校、中学校、特別支援学校、高等学校 文部科学省のホームページにて公表 http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa01/nihongo/1266536.htm	②4 — ②3 —
市町村における学級・講座等社会教育に関する事業実施状況等調査	市町村における社会教育推進状況を把握し、大阪府域における社会教育振興の基礎資料とする。	客体：市町村教育委員会 客体数：43市町村	— ②4 — ②3 —
教職員の組織する職員団体の実態調査	職員団体の実態を把握し諸施策の基本資料を得る。	客体：府教育委員会又は市町村教育委員会所管の公立諸学校の教職員	国：教育委員会月報（刊行物） ②4 — ②3 —
教職員に係る係争中の争訟事件等の調査	教職員に係る係争中の争訟事件等について、その概要を把握する。	客体：府教育委員会又は市町村教育委員会所管の公立諸学校の教職員（大阪市及び堺市教育委員会所管分を除く）	国：教育委員会月報（刊行物） ②4 — ②3 —
平成24年度公立学校施設の実態調査	公立学校の施設整備に係る予算の作成及び執行に関する資料の作成に伴う関連数値を把握する。	客体：公立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、学校給食センター 客体数：2059校園、29給食センター	文部科学省のホームページにて公表 http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa01/kouritsu/1262949.htm ②4 — ②3 —
地方公共団体指定等文化財件数	地方公共団体による指定等文化財の件数を把握し、文化庁作成のホームページ等で公開する。	客体：府及び市町村 客体数：府及び43市町村	文化庁のホームページにて公表 http://www.bunka.go.jp/bunkazai/shiteibunkazai/index.html ②4 — ②3 —
埋蔵文化財担当専門職員等の状況調査	埋蔵文化財保護行政の実態を把握して、それを施策に反映するための基礎資料を得る。	客体：府及び市町村 客体数：府及び43市町村	文化庁のホームページにて公表 http://www.bunka.go.jp/bunkazai/shoukai/maizou.html ②4 — ②3 —
平成23年度実施の発掘調査費の実態調査及び発掘届等の統計調査	埋蔵文化財保護行政の実態を把握して、それを施策に反映するための基礎資料を得る。	客体：府及び市町村 客体数：府及び43市町村	文化庁のホームページにて公表 http://www.bunka.go.jp/bunkazai/shoukai/maizou.html ②4 — ②3 —

⑨広報、相談に関すること

【主な事業の進捗状況（平成24年度）】

項目	内容	実績	予算
(継)広報に関する取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・「きょういくハンドブック」 教育委員会の施策全般、公立学校や教育機関の概況についてコンパクトにまとめた広報誌 	5千部発行	
	<ul style="list-style-type: none"> ・「府教委ニュース」 http://www.pref.osaka.jp/kyoikusomu/news/ 	ウェブサイトで毎月発行	②2,158
	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府教育委員会ホームページ（日本語） http://www.pref.osaka.jp/kyoikusomu/homepage/index.html ・大阪府教育委員会ホームページ（英語） http://www.pref.osaka.jp/kyoikusomu/english/index.html ・大阪府教育委員会ホームページ（中国語） http://kokoro-saisei.jp/chuugokugo/toppage-ch/toppage.htm ・大阪府教育委員会ホームページ（ハンガール） http://kokoro-saisei.jp/hangeul/toppage-ko/newpage1.htm 	日本語トップページへのアクセス件数は月平均116,673件	千円【単】 ③2,158 千円【単】

⑩教育委員会会議等に関すること

◆ 教育委員会会議の開催状況

年度	開催日	議案等件数	出席委員数 (教育長を除く)
24	4月20日	2	4
	5月16日	5	3
	6月15日	5	5
	7月20日	2	4
	8月24日	4	5
	8月30日	2	5
	9月19日	4	4
	10月1日	2	5
	10月26日	2	5
	11月16日	3	5
	12月19日	4	4
	1月16日	5	5
	1月24日	1	4
	2月15日	6	5
	3月28日	7	5
合計	15回	54	68
23	13回	43	57
22	15回	56	56

◆市町村教育委員会委員との意見交換会（年1回：平成17年度～）

平成24年度

- ・とき 平成25年1月16日（金） 午後2時30分～午後5時40分
- ・ところ ホテルプリムローズ大阪
- ・内容 文部科学省による「教育施策の動向について」の講演、意見交換（学力向上の取組みについて・生徒指導の充実について）

◆知事と教育委員との意見交換会

平成24年度 第11回

- ・とき 平成24年8月24日（金） 午後2時30分～午後3時30分
- ・ところ 特別会議室
- ・内容 「教育振興基本計画案」について意見交換

平成24年度 第12回

- ・とき 平成24年12月19日（水） 午後1時00分～午後2時00分
- ・ところ 特別会議室
- ・内容 「教育振興基本計画案」について意見交換

第1回は平成19年度、第2回～4回は平成20年度、第5回～6回は平成21年度、第7回～8回は平成22年度、第9回～10回は平成23年度に実施

◆要望活動

平成25年度 教育に関する国の施策並びに予算に関する提案・要望（H24.7）

◆他都道府県教育委員会との連携

○全国都道府県教育委員会連合会

└─ 都道府県教育委員長協議会
└─ 都道府県教育長協議会

意見表明・要望活動

- ・「公立高校授業料無償制・高等学校等就学支援金制度」に対する意見について(25.3.4提出)
- ・平成25年度予算編成等に関する緊急要望(25.1.18実施)
- ・平成25年度文教予算に関する特別要望(25.1.18実施)
- ・「教職員のメンタルヘルス対策検討会議の中間まとめ」に対する意見について(24.12.4提出)
- ・平成25年度文教予算に関する特別要望(24.11.26実施)
- ・公立学校の耐震化の推進に関する緊急要望(24.11.26実施)
- ・「今後の青少年の体験活動の推進について(中間報告)に対する意見について」に関する意見(24.10.24提出)
- ・「第2期教育振興基本計画策定に対する意見について」に関する意見(24.10.16提出)
- ・平成25年度国の施策並びに予算に関する要望(23.7.24実施)
- ・「教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について(審議のまとめ)」に対する意見(24.6.12提出)

研究課題

- ・学校等における災害対策の現状と課題

○近畿2府4県教育委員協議会（H24.11.12開催）

○近畿2府4県教育長協議会（H24.11.12開催）